

サンスポーツクラブ・サンスイミングスクール 新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン

私たちは営業再開にあたり、新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインを遵守し、会員様および従業員の健康と安全のため、館内の消毒及び換気など衛生管理を徹底して参ります。

【感染防止対策】

□ マスクの着用

マスク着用については、会員及び従業員ともに遵守します。大人の方でマスク未着用の場合は原則入館を禁止します。

施設利用時はマスク着用の上、1m以上間隔を空けてください。（プール利用時除く）スイミングコーチはフェイスシールド等を着用して指導する場合があります。ジムスタッフ及びスタジオインストラクターはマスクを着用して指導し、指導時は背面指導を基本とします。



□ 手指消毒・手洗い

全ての入館者はフロント及び各所で、手指消毒を実施します。従業員は、業務開始時や接触が多い場所に触れた後などには必ず手指消毒します。入館者にこまめな手洗いをおこなうことを指導します。

□ 体調チェック表の記入

会員は施設利用前に、従業員は業務開始前に、検温・体調確認を行い、チェック表を記入します。発熱（平熱より1度以上）や軽度であっても風邪症状（咳や喉の痛み等）、嘔吐・下痢等の症状がある場合は、利用停止や出勤停止とします。



□ 施設内の衛生管理

不特定多数が接触する場所や、他人と共用する物品は次亜塩素素を用いて定期的に清拭消毒をします。（トレーニング機材、ダンベル、バーベル、マット、カウンター、椅子

の背もたれ、ドアノブ、自動販売機、電気スイッチ、トイレなど）各所に噴霧器を設置し、次亜塩素酸水による除菌をおこないます。共有性の高い備品類は当面中止とします。必要に応じてご持参ください。（マシン拭取りタオル、ドライヤー、雑誌類、各種レンタルなど）

□ スイミングスクール（子ども）

更衣は予め自宅で水着を着用することを指導し、室内滞在時間を短縮させます。レッスン前後の着替えを終えたら速やかな退出を従業員より促します。クラス入替時の混雑緩和のため、レッスンを早めに終える場合があります。バスタオルは名前を明記したナイロン袋に入れて持参するようにお願いします。



□ スクールバスの送迎について

ドライバーは、必ずマスクを着用します。車内の座席や手すりは、乗車の入れ替え時に毎回消毒液による除菌清掃を実施します。走行中、窓を可能な範囲で常時開放し車内換気をおこないます。乗車する生徒はできるだけマスク着用と座席間隔を空けるように指導します。※その他、各事業所によって詳細を定める。

【プールについて】

プールは安全性が高い環境です

国の衛生基準に基づき、室内換気やプール水の循環を常時行い、更に衛生機関による水質検査を毎月実施しており、常に保健所の厳しい指導の下で営業しております。プール環境は、ウィルスの殺菌能力が高い次亜塩素酸ナトリウムによる消毒（現在感染予防に広く使われている消毒液）が常に施されています。また、プールの水は、常に循環しており、ろ過機を通ることにより清潔に保たれています。湿度も50～60%が維持されていることから、感染防止に優れ、感染リスクが低い環境となっております。4月6日（月）にNHK番組「あさイチ」の放送内でも、プール環境が感染に対して低リスクであることが紹介されました。

新型コロナウイルス感染予防に

よく泳ぎよく食べて！

手洗い・うがいとスイミング!!

●プールの感染症予防対策
プールは国の衛生基準に基づき、室内換気、プール水の循環、次亜塩素酸ナトリウムで殺菌消毒し、水質検査を常時行っています。例えば、始業から終業まで1時間ごとに水温、気温、湿度、残留塩素濃度、pHなどを検査。同時にプール水循環や換気にかかる設備稼働状況もチェックしています。スポーツ施設の中でも特に進んだ衛生管理を行っているのがスイミングプールです。

**何があっても負けない
体力づくりが大切!**

よく泳ぎよく食べて、スイミングで心肺機能をアップ!
免疫力と基礎体力をつけましょう!

【 3密の回避 】

□ 換気の徹底（「密閉」の回避）

常時または30分に1回5分程度、窓や非常口を開放して換気します。窓がない場合は常時換気扇と扇風機を使い空気の滞留を防ぎます。

スタジオプログラムは 45 分を上限とし、間隔を 30 分確保し換気と消毒を実施します。サウナは当面の間、利用中止とします。

□ 施設内の混雑の緩和（「密集」の回避）

営業はプールエリアから再開し、順を追ってジムエリア並びにスタジオを再開します。滞在時間は入館から 2 時間以内での退館をお願いします。超過する場合は従業員から退館を促す場合があります。一部館内は人数制限をおこない、多数の人が集まらないようにします。有酸素マシンやお風呂などは当面の間、30 分の時間制限を設けます。スクール保護者は生徒 1 名につき保護者 1 名のみご見学できます。

□ 人と人との距離の確保（「密接」の回避）

館内はマスク着用の上、1 m以上の対人距離を確保します。（プール利用時は除く）フロントやジムエリアなど、館内には必要に応じて間仕切りを設置します。館内の座席は間隔を空けてご利用ください。トレーニング機材の配置間隔を 1 m以上確保します。フリーウエイトエリア、ダンベル周囲は 1 m以上の間隔を空けてご利用ください。ロッカールーム使用の際はマスク着用の上、間隔を空けてご利用ください。不要な声出し及び不要な接触は禁止します。



【感染症発生時と濃厚接触者への対応】

□ 患者発生の把握

事業所は、患者が確認された場合はその旨を保健所に報告し対応について指導を受ける。また、会員及び従業員に対しては事業所内で感染者が確認されたことを周知するとともに、感染予防策を改めて周知徹底する。

□ 濃厚接触者の確定

新型コロナウイルス感染症の現行の感染拡大予防策においては、医師の届け出等で患者を把握した場合、感染症法に基づき、保健所で積極的疫学調査を実施し濃厚接触者に対する健康観察、外出自粛の要請を行う事となる。このため事業所は、保健所の調査に協力し速やかに濃厚接触者を自宅に待機させるなど感染拡大予防のための措置をとる事とする。

□ 濃厚接触者への対応

事業所は保健所が濃厚接触者と確定した会員及び従業員に対して 14 日間自宅療養させ健康観察を実施する。

□ 施設の消毒

事業所は保健所の指導に従い徹底的に消毒を実施する。また営業については保健所の判断の元、決定する。